

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>理念の幅が広く掘り下げた考え方及び指示の徹底が十分でなかった。また、目標の設定ラインが各個人に委ねられていた。</li> <li>新人研修が介護現場を中心に行い、プランニングに添った指導や評価、その後のフィードバックシステム等に基づいて行われていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各ユニットに加えて、四委員会(感染対策, 事故防止, 褥瘡, 身体拘束)もそれぞれが理念の掘り下げを行う。また、意識付けを図りながら、全職員が一つの目標に向かって、取り組んでいきたい。</li> <li>新人研修のマニフェストに添って行っていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>四委員会においては、長期と短期の目標を立てる。次にその実現に向かって、年間計画を作成し勉強会や研修等を行っていく。各ユニットでは、その時の状態や時期に合った目標を立てる。それぞれ、毎月の反省や意見交換を行う。新人研修についても同様に行っていく。</li> </ul>	12ヶ月
2	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>年2回、消化活動含む火災避難訓練を行うも、風水害や地震災害想定訓練は行われていない。また、その後の結果反省会の記録が十分とは言えず、持ち出しファイルは準備してあるも、備蓄品リストが整備されていなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訓練を重ねる度に、そこでの問題点や課題を抽出し、次に繋がる記録を行っていく。また、火災想定だけでなく、あらゆる災害を想定した訓練を実施していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訓練実施記録を参考にしながら、常に、独自で危険箇所の把握や、入居者の安全確保を検討する。又、机上訓練を会議の中に取り組む。</li> <li>備蓄品リストを確認しながら、更新していく。</li> </ul>	12ヶ月
3					
4					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。